

WIND EXPO2016、RE2016 出展報告

日本風力発電協会 総務部長 千葉 登

2016年3月2日から4日までの3日間にわたり東京ビックサイトで開催された「第4回国際風力発電展」(WIND EXPO2016)、6月29日から7月1日までの3日間にわたりパシフィコ横浜で開催された「第11回再生可能エネルギー世界展示会」(RE2016)にJWPAブースを出展しました。今年の来場者数はWIND EXPOが併設のPV EXPO、FC EXPO等を含め6万3千人、RE2016が併設のPV Japanも含め3日間で2万5千人と多くの来場者でにぎわいました。

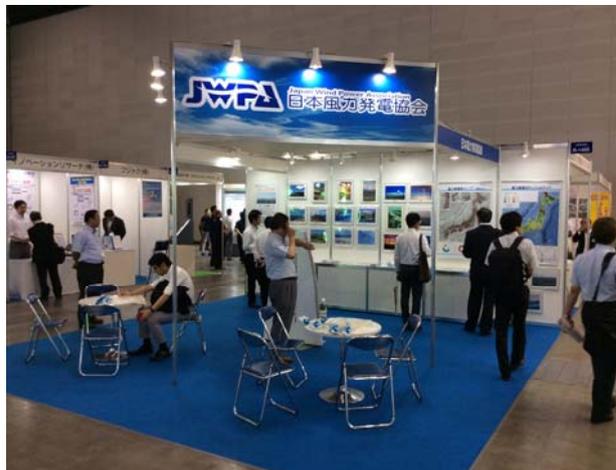
協会としては風力発電ポテンシャルマップと風力発電所マップとフォトコンテストの優秀作品を展示しました。

協会のパンフレット、ポテンシャルマップと発電所マップの縮刷版、チラシ「低周波音を正しく理解するために」、「風力発電の現状と課題」というパンフレットと、今年2月に発表したJWPAウィンドビジョンの発表資料(和文、英文)も配布しました。

配布資料はWIND EXPOでは各1500部、RE2016では各800部準備しブース内に配置しましたが、いずれも開催最終日の午後にはほぼなくなり、コピーを追加準備する盛況で、ブースへの来場者はそれを超えていると思われ、風力発電に対する関心の高まりを実感しました。海外企業、政府関係者、大使館の方々と海外の方も多く来られ、国内では太陽光発電事業者も多く来られました。また協会への入会を検討されているかたも来られ、交代でブースを担当した職員が対応に努めました。

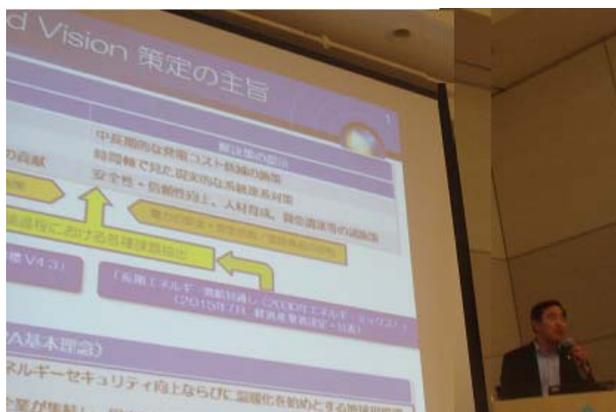


RE2016 オープニング



RE2016 JWPAブースの様子

一方、同時に行われたフォーラムでは、JWPAから高本代表理事が「風力発電ウィンドビジョンとその達成に向けての挑戦」、上田国際・広報部長が「世界の風力発電、日本の風力発電、現状と計画」のテーマで講演しました。



高本代表理事の講演

来年以降のWIND EXPO(主催:リード エグジビション ジャパン)にJWPAが共催することになりました。「第5回国際風力発電展-WIND EXPO2016-」は2017年3月1日~3日、東京ビックサイトで開催の予定です。既に多くの会員企業から出展予定いただき御礼申し上げますとともに、まだ出展申込をされていない方につきましてはご検討お願いいたします。

「第12回再生可能エネルギー世界展示会」は2017年7月5日~7日、パシフィコ横浜で開催される予定です。